

## 6年児童による1・2年児童のための『朝の読み聞かせ』

\*行事に合わせて月1回、図書・掲示委員が低学年に読み聞かせを行っています\*

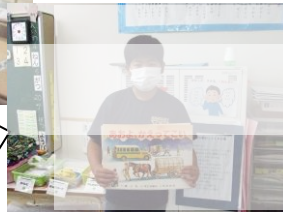
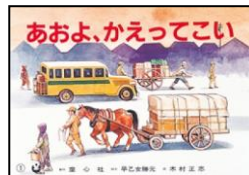
### 月1回読み聞かせ

#### 図書・掲示委員会メンバー

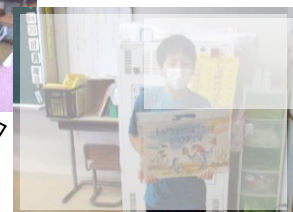
5年		6年	
1		5	
2		6	
3		7	
4			



6年 さん  
「あおよ、かえってこい」  
紙芝居



6年 さん  
「トビウオのぼうやは  
びょうきです」紙芝居



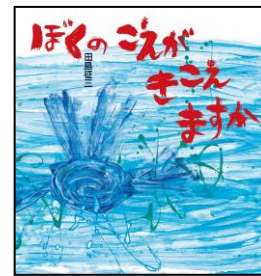
#### 図書・掲示委員会メンバー・4年生おすすめの「戦争に関する本」



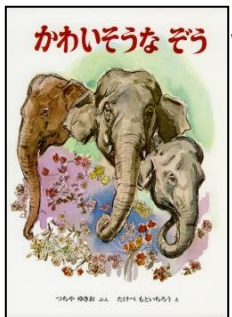
5年 さん  
「うしろの正面だあれ」  
最初、家族と幸せにいらしていたかよが家族からはなれ、沼津へと行く場面が心に残っています。私は戦争のおそろしさ、こわさがこの「うしろの正面だあれ」の本を読んで分かりました。ぜひ読んでみてください。



5年 さん  
「字のないはがき」  
せんそうがはげしくなって、そかいしていく子どもたち。いちばんちいさな妹がとうとうそかいすることになりました。ちいさな妹は、えんそくにでもいくように、うれしそうにしゅっぱつしましたが…。



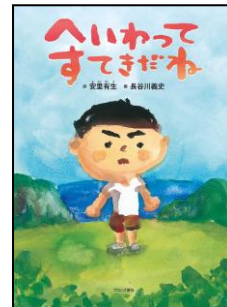
4年 さん  
「ぼくのこえがきこえますか」  
てい学年でも読める。字が少ないし、ページも多くないので、すぐ読めると思います。せんそうはどんだけこわいかも分かるのでいいと思います。



5年 さん  
「かわいそうなぞう」  
うえの動物園には、三とうのゾウがいます。でも、せんそうが始まり、うえのにはばくだんが落ちたらあぶないので、ゾウをころすことになりました。つきからどうなるか読んでみてください。



5年 さん  
「ひめゆり」  
おきなわであったせんそうのことを、たくさんの人に知ってもらうための本「ひめゆり」です。(ひめゆり祈念資料館もたくさんの人に知ってもらう資料館です。)



4年 さん  
「へいわってすてきだね」  
ぼくはこの本を読んで、へいわのよさがいろいろわかりました。まえはせんそうのおそろしさばかりをしいていたけど、きょうこの本をよんでへいわのよさやありがたさ、うつくしさがわかりました。